
アンテークよろい戸 施行資料

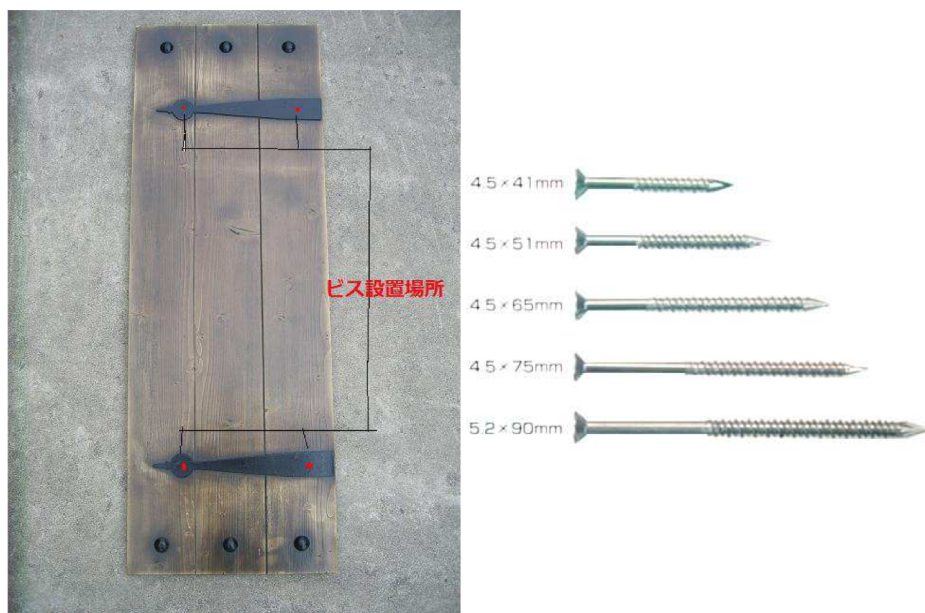
取り付け施行1

下記2通り、どちらでもOK.



ステンレスのビス最低長さ60ミリ。外壁下地により長さを考慮する。
ビスの頭は丸いものを仕様。

■施行方法2



頭が平ビス、丸ビスどちらもOK
ビス穴はコーキングを入れてからビスを入れる
ビス頭は黒く塗装してください。

施工方法

簡単に取り付け施工が可能、ビス4点で固定するだけ。

- ・商品は塗装済みです。
- ・価格は1枚分です。よって窓左右にご使用になる場合は、2枚お求めください。その際に上下反転させる事で、窓左右にお使いになれます。
- ・施工は、施工する面にウレタンを侵食しない種類の弾性接着剤を塗布した後。ビスを4ヶ所以上打ってとめます。また、その際に飾り丁番部に黒色のビスで施工されると表面タッチアップが不要になり便利です。
- ・ビスを施工される際には、変性シリコンなどをもみこんだ後に施工してください。雨漏りの原因になる場合があります。また、ビスはしっかりと下地まで届く長さの物をご用意ください。

施工上の接着剤について

通常の接着剤では殆どウレタンが溶けてしまいます。
一番いいのが通常防水用のコーキング材が適当かと思えます。

このコーキング材は建築用の物がどこでも販売しておりますので、ご使用ください。
ビスを入れる所にも必ずこのコーキング材を入れてください。

あまり神経質にならないで下さい。

施工は簡単なので
順に従えば大丈夫です。

- ◆よろい戸の面にビスを最低4点以上ビスで固定する場所を決めて下穴をあけておく。
- ◆よろい戸の裏にコーキングを多めに塗る
- ◆窓の設置場所の外壁によろい戸が設置する場所を決めそこにもコーキング材を塗りこむ
- ◆決定したところにビスで固定する

- ◆確認の為よろい戸が外壁にピッタリ設置しているかを確認する
- ◆外壁から浮いている場合その箇所もビスで固定し、外壁に密着させる
接着剤もよろい戸自体が溶けてしまわないものであれば大丈夫です。